



とうぎん ゆう

東山の雄

一関市立千厩中学校
学校だより 第7号
令和8年5月14日
文責：坂本 真

地域皆さんの支援に感謝します！！

体育祭を前に、地域のボランティアの皆様（佐藤 様、金野 様、柳田 様、門馬 様）が、生徒の登校前の早朝から駒場グラウンドの草刈りを行って下さいました。整った環境で体育祭を迎えられることに深く感謝し、大切にグラウンドを使用させていただきます。

今後も地域の皆様との連携を深め、生徒の成長に向けた教育活動を充実させていくとともに、学校としても地域に貢献できる活動を展開してまいります。



各部保護者会会長・指導者・顧問合同会議を開催しました

5月12日（火）、今年度第1回となる「各部保護者会会長・指導者・顧問合同会議」を開催しました。協議に先立ち、県南教育事務所の菊地 指導主事を講師にお招きし、「部活動の意義」および「適切な部活動の在り方」についてご講義いただきました。

「部活動ガイドライン」の解説や「勝たせる指導から育てる指導への転換」といったお話を通じ、生徒の心身の健やかな成長に向け、参加者全員で大切な視点を共有することができました。

<p>【学校部活動】部活動休養日及び活動時間の基準</p> <p>「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」（令和7年12月 公益財団 文部科学省）</p>	<p>指導の充実 コーチング</p> <p>児童生徒のほめ方・叱り方</p> <p>↓</p> <p>信頼関係を結ぶために大切な要素</p> <table border="1"> <tr> <th>ほめ方</th> <th>叱り方（叱る）</th> </tr> <tr> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 抽象的ではなく具体的に 例：「すごい」⇒何がすごかったのか <input checked="" type="checkbox"/> 結果だけでなく努力、姿勢、過程も </td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 叱る規準をもつ ※子どもたちも理解している <input checked="" type="checkbox"/> 人格と行為を分ける 否定するのは叱るべき行為に限定 </td> </tr> </table> <p>一般的に アンガーマネジメント</p> <p>怒りの感情と上手に付き合うための心理トレーニング <input checked="" type="checkbox"/> 怒りを感じても上手に表現できるようになる ⇒怒りに巻き込まれずに指導することができるようになる ⇒やがては必要のないことに対して怒らなくてすようになる</p>	ほめ方	叱り方（叱る）	<input checked="" type="checkbox"/> 抽象的ではなく具体的に 例：「すごい」⇒何がすごかったのか <input checked="" type="checkbox"/> 結果だけでなく努力、姿勢、過程も	<input checked="" type="checkbox"/> 叱る規準をもつ ※子どもたちも理解している <input checked="" type="checkbox"/> 人格と行為を分ける 否定するのは叱るべき行為に限定
ほめ方	叱り方（叱る）				
<input checked="" type="checkbox"/> 抽象的ではなく具体的に 例：「すごい」⇒何がすごかったのか <input checked="" type="checkbox"/> 結果だけでなく努力、姿勢、過程も	<input checked="" type="checkbox"/> 叱る規準をもつ ※子どもたちも理解している <input checked="" type="checkbox"/> 人格と行為を分ける 否定するのは叱るべき行為に限定				

【講義資料より】

後半の協議では「令和8年度部活動の在り方に関する方針」等について学校から提案させていただきました。今、学校部活動は地域移行・地域展開に向けた大きな変革期にあります。一関市独自の地域部活動「全日型」「休日型」の運用についても、市教委、中体連事務局と確認しながら進めてまいりました。ルールが定着し運用の理解が進んでいく中で、生徒数の減少に伴う合同チーム編成のためには、全日型から休日型へ移行していただかなければならない部活動もあり、大変ご負担をおかけしました。現在所属している生徒たちが最後の大会まで悔いなく出場できるよう、今後も皆様と情報を共有し、ルールを確認しながら進めて参ります。

※「令和8年度部活動の在り方に関する方針」の詳細は裏面に記載しております。

令和8年度部活動の在り方に関する方針

一関市立千厩中学校

部活動(運動部・文化部)は生徒にとって、多くのことを学ぶ大切な成長の機会であることから、生活・学習とのバランスを図り適切な活動となるよう、本方針を定める。

また、部活動指導を含め教職員の長時間勤務が問題となっていることから、併せてその是正を図り、「働き方改革」を進めるものである。

1、学校の活動方針並びに活動計画の周知

- (1) 校長は、毎年度4月に「学校部活動に係る活動方針」を策定し、周知を図ります。
 - ア 校報や学校HPにより公表します。
 - イ PTA・部活動三者合同会議等の機会をとらえて、説明を行います。
- (2) 部顧問は、以下の計画策定等を行います。
 - ア 毎月の活動計画を、実施前月までに策定し、校長に提出します。また、同時に生徒、保護者へも情報提供を行います。

なお、校長は、「3(1)」に沿って休養日が設定されていることを確認します。
 - イ 毎月の活動実績を、実施翌月に作成し、校長に提出します。

2、効率的・効果的な活動の推進

- (1) 管理職は、部活動の在り方に関する研修会等(市教委主催等)に参加し、部活動の適切な運営に努めます。
- (2) 校長は、部顧問を対象にスポーツ指導等に係る知識及び実技の向上を図るために、年1回以上の研修の機会を設けます。
 - ア 効果的・効率的な部活動の進め方
(校内の部活動見学、スポーツ医学の見地からの科学的トレーニングや休養のとり方等)
 - イ 生徒の心身の健康管理
(スポーツ障害の予防、バランスの取れた学校生活への配慮、温度・湿度等の環境への配慮等)
 - ウ 事故防止(施設・設備の点検、安全対策等)
 - エ 体罰、ハラスメントの防止の徹底(岩手モデルの周知徹底)

3、部活動休養日と活動時間の基準

- (1) 休養日
毎週、「月曜日と日曜日」を、部活動休養日とします。
 - ア 大会等のため、部活動休養日に活動した場合は、代替日を必ず設定します。
 - イ 日曜日に大会等で活動をした場合の代替日は、近い時期の土曜日や祝日に充てることを原則とします。
- (2) 1日の活動時間
原則として、平日で2時間程度、休業日は3時間程度とします。
 - ・土日の大会参加や練習試合等で、基準を超える場合はこの限りではない。
- (3) スポ少・保護者会・地域部活動(休日型・全日型)・地域クラブ活動との連携
 - ア 校長及び部顧問は、スポ少・保護者会・地域部活動(休日型・全日型)・地域クラブ活動と連携を図り、生徒にとって適切な練習時間となるよう協力を要請し、生徒の心身の健康のバランスを図ります。
 - イ 校長は、平日の活動時間が20時を超えないよう関係団体に協力要請を行います。

4、地域部活動について

地域で指導者の確保等の運営体制が組める場合には、学校部活動から地域部活動への移行を推進し、持続可能な部活動への取組を推進します。地域のスポーツ、文化芸術団体等と連携した部活動の実施を進めていきます。休日における地域の環境の整備を着実に推進していきます。

地域部活動(休日型)	地域部活動(全日型)
<ul style="list-style-type: none">・平日は主に学校部活動、休日は地域部活動。・顧問となる教員がいる。・顧問は基本的に平日のみの関わり。休日は地域指導者や保護者の見守り体制による指導。	<ul style="list-style-type: none">・平日も休日も地域部活動。・顧問はなく、学校担当が学校窓口。・平日も休日も地域指導者や保護者による指導・運営体制。